

受講番号		氏名	
------	--	----	--

平成27年度 登録造園基幹技能者講習

試験問題

福島会場

[注 意]

1. 答は別の解答用紙に記入してください。
2. 答を訂正する場合は、消しゴムでていねいに消して訂正してください。
3. この問題用紙の余白は、計算等に使用して差し支えありません。
4. 退席の際、解答用紙とともにこの問題用紙も回収しますので、持ち帰らない
てください。

[問題 1] 登録造園基幹技能者に関する以下の記述の（ア）（イ）に当てはまる語句の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

登録造園基幹技能者は、多工種に精通した幅広い（ア）と優れた空間創造を可能にする美的感性をもって、植栽工事や景石工事など複数の工事から構成される造園施工の工事現場において（イ）的な役割を担うことが期待されている。

- | | | |
|-----|-------|-----|
| | （ア） | （イ） |
| (A) | 人脈・組織 | 統括 |
| (B) | 人脈・組織 | 中核 |
| (C) | 知識・技能 | 中核 |
| (D) | 知識・技能 | 統括 |

[問題 2] 建設業において社会保険等未加入企業が多数存在することにより生じている問題として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 若年入職者の減少
- (B) 建設産業の持続的発展の阻害
- (C) 法令遵守企業との競争上の不平等
- (D) 工事目的物の品質低下

[問題 3] 登録基幹技能者の役割に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 工事に関係する他の職長と相互信頼のもとで連携・調整を行う。
- (B) 現場の状況に応じた的確な施工方法等の提案・調整を行う。
- (C) 技能者の適切な配置、作業方法や作業手順等の指示を的確に行う。
- (D) 生産性向上のための技術開発や新工法の研究開発を的確に行う。

[問題 4] 造園工事における使用材料の特性に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 生きものである植物や自然石などの不定形な自然物を主要な資材として多用する。
- (B) 一般的に、工業製品のように同一形状の自然素材の材料を多用する。
- (C) 土を用いる場合は、土工事や構造物の基礎地盤の強度や安定性を重視し施工する。
- (D) 周辺環境や自然と調和した環境を作り上げる材料を利用する。

[問題 5] 造園設計図書に該当するものとして、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 質疑回答書
- (B) 特記仕様書
- (C) 設計図
- (D) 安全計画書

[問題 6] 造園設計に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 経済的な側面だけを十分に考えて丁寧に設計を行う。
- (B) 自然環境や管理運営面も十分に考えて設計を行う。
- (C) 発注者、施工者、管理者が理解できる内容の設計を行う。
- (D) 樹木の生長する空間を考慮して設計を行う。

[問題 7] 相手との話し合いに必要な考え方に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 相手との交渉で大切なことは、常に良好な人間関係を保つことである。
- (B) 一方的に話をするのではなく、相手の考え方を聞き出すことが必要である。
- (C) 発生した問題については、原因をしっかりと追究する。
- (D) 起きた問題は、責任をもって担当者だけで考え解決を見出すことが肝要である。

[問題 8] 騒音、振動により近隣に迷惑がかからないよう配慮すべき事項に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 騒音や振動が人に与える影響や防止方法を理解し、騒音規制法令・振動規制法令等を遵守する。
- (B) 建設機械の丁寧な操作、機械移動の最小化、連続作業自粛、防音シートなどの減音対策を施す。
- (C) 開始・終了時刻を調整し、作業時間を騒音規制法令・振動規制法令等に適合させる。
- (D) 近隣住民からの苦情があってから、説明会や現場周辺の清掃活動を出来る限り実施するとよい。

[問題 9] O J Tによる指導・教育の基本認識に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) O J Tは上司の仕事そのものであるという認識をもつことが大切である。
- (B) 指導する上司の能力レベルに合わせて部下の育成目標を立てることが大切である。
- (C) O J Tの実施により仕事のペースは落とさないとの認識に立って、継続的に日常的に実施する。
- (D) 部下が組織外の実態、考え方などに触れて視野を拡大する機会を設けるように心がける。

[問題 10] O J Tに関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 仕事に密着した実践的・具体的指導を日常的にでき、研修効率が良い。
- (B) 個人の仕事の能力レベルに合わせた教育ができる。
- (C) 指導者の資質、意欲、能力により効果が左右される。
- (D) 部下の育成に効果があるが、管理職の指導力の強化にはつながらない。

[問題 11] 都市公園法に定める公園施設に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) ぶらんこ、水泳プールは、遊戯施設である。
- (B) 植栽、花壇は、修景施設である。
- (C) 動物園、野外劇場は、便益施設である。
- (D) 売店、駐車場は、管理施設である。

[問題 12] 建設業法上の造園工事の例示として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 緑地育成工事
- (B) 公園設備工事
- (C) 井戸築造工事
- (D) 水景工事

[問題 13] 刈払機を用いた草刈作業の安全管理に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 作業員同士は、3m以上の間隔を取って作業する。
- (B) 適正作業時間の規制に注意し、長時間作業は避ける。
- (C) 植栽帯での草刈りは、通行車両や歩行者に配慮する。
- (D) 支障物は、作業前に点検し、除去する。

[問題 14] 移動式クレーンを使用して、高木の植付け作業をする場合の安全対策に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 樹木の重量を把握し、有資格者が玉掛けを行った。
- (B) 安全を確認してからゆっくり旋回させた。
- (C) 介錯ロープを使用し、樹木を地表1mのところを旋回させた。
- (D) 堅固な場所にアウトリガーを完全に張り出して移動式クレーンを据え付けた。

[問題 15] 毎日の安全施工サイクルで取り組む安全活動として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 安全工程打ち合せ
- (B) リスクアセスメント
- (C) 作業前の安全朝礼
- (D) 安全パトロール

[問題 16] 品質・工程・原価の関係に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 施工速度が遅いと、原価は安くなる。
- (B) 突貫工事になると、原価は高くなる。
- (C) 品質を上げると、原価は高くなる。
- (D) 品質を下げると、施工速度が速くなる

[問題 17] 設計変更が可能なケースに関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 監督職員からの口頭による指示にて施工した。
- (B) 監督職員からの書面による提示を承諾して施工した。
- (C) 後日、監督職員と設計変更の打合わせを行うことを了解して施工した。
- (D) 協議等の所定の手続きを行い、発注者からの書面による指示にて施工した。

[問題 18] 高木植栽の作業手順として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 位置出し → 植穴掘削 → 支柱取付け → 植え付け → 整地
- (B) 位置出し → 植穴掘削 → 植付け → 支柱取付け → 整地
- (C) 位置出し → 植穴掘削 → 植付け → 整地 → 支柱取付け
- (D) 位置出し → 支柱取付け → 植穴掘削 → 植付け → 整地

[問題 19] ネットワーク工程表を用いた工程計画における労務量の平準化に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 工程計画において、労務量の平準化は安全性の確保のためにのみ必要である。
- (B) 労務量の平準化のことをクリティカルパスといい、トータルフロートは0となる。
- (C) 山積み山崩しにより労務量を平準化することは、効率性の向上に有効である。
- (D) 工程計画において労務量の平準化が一番大切なことであり、そのために全体工程が遅れてもよい。

[問題 20] 品質管理に関する次の記述の（ア）（イ）の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

品質管理とは、設計図書及び仕様書に示された（ア）を十分満足するような工事目的物を最も（イ）につくるための管理である。
--

- | | （ア） | （イ） |
|-----|-----|-----|
| (A) | 寸法 | 経済的 |
| (B) | 規格 | 経済的 |
| (C) | 規格 | 安全 |
| (D) | 寸法 | 効率的 |

[問題 21] 品質管理における写真管理に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 工事竣工後に確認することが困難な不可視部分は、撮影を省略する。
- (B) 植栽工事のうち高木の植栽工事の場合は、写真管理を行う必要はない。
- (C) 工事写真は、工事中の測定、試験、検査など品質管理に必要な事項の実施状況や結果を記録するために行うものである。
- (D) 写真管理は、完成写真によりその納まりを確認することが主な目的である。

[問題 22] 公共用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) この基準(案)は、品質と寸法の規格を定めたものであり、樹木等の植付け時に適用すべきものである。
- (B) この規格で定める寸法値は、最低値を示しており、規格に適合するものは、定められた寸法値以上を有するものである。
- (C) 品質規格は、樹木等の特性を表現する樹形や枝葉の配分などが整っているかなどを確認する規格である。
- (D) 寸法規格は、樹木等の樹高や枝張などの大きさを数値によって表し、これを確認する規格である。

[問題 23] 造園工事で使用する資材の管理に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 一般資材には、骨材、コンクリート二次製品、鋼材、木材などがある。
- (B) 一般資材の発注において、通常流通している資材、製品を使用する場合は、カタログなどで確認可能である。
- (C) 特注資材には、すべての植物材料、工場製作を伴う大型遊具や特注製品などがある。
- (D) 特注資材の発注において、工場製作を伴う大型遊具等は、必要に応じて工場立会検査を行う。

[問題 24] 造園工事における予定価格積算に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 直接工事費とは、工事目的物をつくるために直接投入される費用で、材料費と労務費の合計をいう。
- (B) 間接工事費とは、工事全体を通じて共通的に必要とする費用で、共通仮設費と現場管理費の合計をいう。
- (C) 工事原価とは、工事現場において投入される材料、労務、機械や現場の工事管理のために必要とされるすべての費用をいう。
- (D) 工事価格とは、工事原価と企業活動を継続運営するために必要な費用としての一般管理費等の合計額をいう。

〔問題 25〕 コストダウンの着眼点に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 目先のケチに徹するのではなく、合理的なケチに徹する。
- (B) 借入金の利子などの見えない原価に気をつける。
- (C) 管理の期間は1ヶ月より1年間とした方が効果が高くなる。
- (D) 仕事を1回で終了するなど、常に生産性の向上に努力する。